

広島大学マスターズ創立20周年記念シンポジウム

「初歩から学ぶAI-これからの私たちの暮らしと社会-」

私たちがAIを身近な存在として強く意識するようになったのは、対話型AI「チャットGPT」が一般公開された2022年後半以降のことです。それからわずか数年の間に、AIは私たちの生活や社会に急速に普及し、様々な場面で活用されるようになりました。AIの活用によって、業務の効率化が進み、私たちの生活はより便利で快適なものになりつつあります。その一方で、急速な技術発展は、雇用や労働構造への影響、戦争や犯罪へ悪用、偽情報の拡散による社会の分断など、多くの課題や懸念も生み出しています。

まさに「AI時代」と呼ぶべき現在を生きている私たちは、AIについて正しく理解し、それを賢く活用していく姿勢が求められています。本記念シンポジウムでは、地域社会におけるAI活用の具体例を紹介するとともに、AIがもたらす可能性と課題、そして未来社会のあり方について、参加者の皆様とともに考えます。

日 時：2026年11月28日（土）14:00～16:30（開場：13:30）

場 所：広島大学フェニックス国際センターミライクリエ 多目的スペース
（東広島市鏡山1丁目4 大学会館前バス停前）

定 員：60人（入場無料、事前申し込み不要。どなたでも参加できます。）

プログラム

基調講演：「初歩から学ぶAIと将来の私たちの暮らしと社会」

講師：稲垣知宏（広島大学AI・データイノベーション教育研究センター 教授）

事例報告：地域社会におけるAI活用

(1) スマートモビリティでまちが変わる

講師：藤原章正（広島大学大学院先進理工系科学研究科 特任教授）

(2) 穀物、ナッツ、プラスチックペレットなどの粒子を選別する

講師：宮本知幸（株式会社サタケ技術本部デジタル技術研究チームリーダー）

(3) スマート漁業：持続的マガキ養殖に向けて

講師：小池一彦（広島大学大学院統合生命科学研究科 教授）

総合討論：司 会 上 真一（広大マスターズ代表幹事）

主 催：広島大学マスターズ

※問合せ先／電 話：090-7541-0701

メール：suye@hiroshima-u.ac.jp
（広島大学マスターズ 上）

広島大学マスターズは広島大学を退職した教職員で構成する社会貢献団体です。東広島市と協働して生涯学習事業の振興を目的とした活動などを行なっています。